

NTTデータ

先進技術を活用した金融機関向けソリューション

ビジネス拡大や新規顧客開拓に寄与する 多種多彩なソリューションを創出

金融業界を取り巻く環境の急速な変化に伴い、金融機関等のIT投資ニーズは変化しています。加えて、先進技術を活用したFintechによる新たなサービスへの対応がますます重要なテーマになっています。2016年7月に発足したNTTデータ 第四金融事業本部は、多種多彩なニーズに対応したソリューションを通じて、金融機関をはじめとしたお客様のビジネス拡大や新規顧客開拓をサポートしています。

オープンイノベーションの実現に貢献する SoE基盤「OpenCanvas™」

NTTデータ 第四金融事業本部のミッションは、お客様のビジネス拡大に寄与するソリューションを創り出し、新規ビジネスを開拓していくことです。金融機関が従来のビジネス領域にこだわらなくなりつつある中で、その流れを先取りしたソリューションを企画・創出し、多くのお客様のビジネス拡大に貢献しています。

Fintechに関連したソリューションでは、金融機関とFintech事業者をつなぐ「OpenCanvas™」を提供しています。これは、2017年5月に成立した改正銀行法により、銀行システムへの接続仕様を他の事業者等に公開するオープンAPIの提供が必要となる金融機関と、そのAPIを利用するFintech事業者をつなぐことで新たなFintechサービスを生み出すクラウドサービスで、SoE (System of Engagement) 基盤の役割を果たすソリューションです。特

長として、多彩なAPIとAPI共通機能を提供する「API管理基盤」、Fintech事業者や金融機関向けにIaaS (Infrastructure as a Service) を提供する「プライベートクラウド」、Fintech企業および事業者が金融機関と一緒にサービス開発に取り組めるよう検証環境を提供する「共創の場」などがあげられます。この「OpenCanvas」を利用することで、お客様同士による共創やオープンイノベーションの実現が可能になります。

個人認証を使い易くする生体認証プラットフォームや リスクを見える化するETRMソリューションを提供

金融サービスの提供に欠かせない個人認証をより使い易いものにする生体認証ソリューションの提供にも、積極的に取り組んでいます。生体認証プラットフォームは、モバイルアプリケーション向けに生体認証機能をサービス型で提供するもので、認証方式はオンライン認証技術の標準化団体FIDO (Fast IDentity Online) が策定した認証方式に準拠しています。端末側での「本人認証」と、サーバ側での「端末認証」に分解することで、本人情報がインターネットを経由しないようにして情報の流出を防ぎます。また、ログインの際は「指紋」、決済時は「顔」というように、取引内容に応じて認証要素を選択できる機能も準備中で、今後は「虹彩 (目)」などの最新の認証方式も追加していく予定です。

また、先物取引等のノウハウを活用してエネルギー調達から販売までのリスクの見える化を行うETRM (Energy Trading and Risk Management) ソリューションも提供しています。NTTデータのグループ会社であるNTTデータ・フィナンシャル・ソリューションズは、



図1 「OpenCanvas」の概要

2015年11月に米国の Allegro Development Corporation (以下、Allegro) と業務提携し、グローバルでトップクラスのシェアを誇る Allegro の ETRM ソリューション「Allegro8」の販売代理店及び開発・導入パートナーとしてビジネスを展開しています。「Allegro8」は、エネルギーの自由化が

進む欧米の市場で 30 年にわたる実績を持ち、業務範囲は多岐にわたります。長年の実績に基づいた機能を通じてエネルギーのサプライチェーン全体をサポートし、ビジネス活動全般の見える化に貢献します。

AI 技術とエンタープライズ NoSQL データベース「MarkLogic®」を活用したソリューションで新たなビジネス創出に貢献

新しいビジネスの開発・展開に向けた取り組みとして、NTT グループの AI 技術「corevo®」とエンタープライズ NoSQL データベース「MarkLogic®」を活用したソリューションを開発・展開しています。本ソリューションは、次のようなさまざまな分野で展開中です。

◆ **コンタクトチャンネルソリューション**：音声、メール、ダイレクトメール、チャットなど、お客様との接点となる各チャンネルでそれぞれ蓄積してきたデータをまとめて「MarkLogic」に蓄積し、チャンネルを横断して統合的にデータを分析・活用するためのソリューション。

◆ **FAQ ソリューション**：「corevo」を活用してユーザーが FAQ システムをどう利用したかを学習し、オペレーターの判断を加えることでユーザーのニーズに合う形に成長していく FAQ システムを可能にするソリューション。

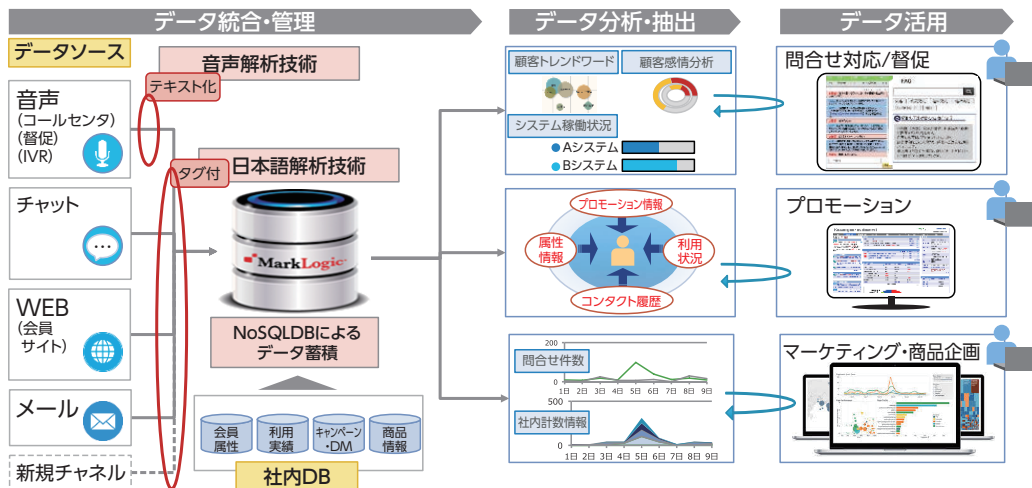


図2 コンタクトチャンネルソリューションの概要

◆ **チャットソリューション**：コンタクトチャンネルソリューションの仕組みをベースに、「corevo」の対話型エンジンと FAQ ソリューションを連携させて、お客様から問合せにチャットで自動応答するソリューション。

◆ **加盟店・法人審査ソリューション**：インターネットを通じて加盟店に関係する情報を自動収集し、「MarkLogic」で管理、AI 技術でテキストに意味情報を付加して審査に必要な情報をわかりやすくまとめるソリューション。国内の主要クレジットカード会社で採用されるとともに、独創性が高く国際的に通用するシステムの創造者を表彰する“JISA Awards 2017”で Winner を受賞しました。法人審査や顧客に関する情報を収集・管理し、閲覧可能にする営業支援ソリューションとしても活用されています。

より多くのお客様のビジネス拡大や新たなビジネスの創出に貢献できるよう、ソリューションの適用範囲を拡大しています。

NTTデータ 第四金融事業本部のミッションは、金融機関を中心としたお客様の新規顧客開拓とビジネス拡大に寄与するソリューションを創出することです。Fintechをはじめとした先進技術への対応や、市場の動きを先取りしながら、お客様のビジネスをサポートしていきます。

NTTデータ

第四金融事業本部 企画部 事業企画担当

お問い合わせ先

株式会社NTTデータ 第四金融事業本部 企画部 事業企画担当
E-mail : fourthkinjikaku@kits.nttdata.co.jp

※ <http://www.bcm.co.jp/> でも閲覧できます。